

出前授業

静岡県NIE推進協議会

講習会に30人



新聞投書をもとに、アドリブで劇を行う鹿野川さん(左)ら

新聞を教材に授業を展開する「NIE」の教員向け講習会が6月5日、静岡市駿河区登呂の「静岡新聞放送会館」で開かれた。静岡県NIE推進協議会が、講師に元中学校教員で読売新聞東京本社NIE企画デザイナーの鹿野川喜代美さん(60)を招いて主催した。

講習会では、生徒が、授業で自分の家族や体験を紙1枚で紹介する「自分新聞」を作成したり、記事の感想を書道で表現させたりする実践例が紹介された。

鹿野川さんは「新聞をじっくり読み、考え、発表することで、子どもは現在起きていることを知り、社会を実感する」と訴えた。

講習会には県内の小・中・高校の教員ら約30人が参加。常葉学園高校教諭の木宮暁子さん(46)は「新聞の写真だけを見せて生徒に記事の内容を想像させるなど、新聞の使い方に可能性があると感じた」と話した。